

文京区アカデミー推進計画

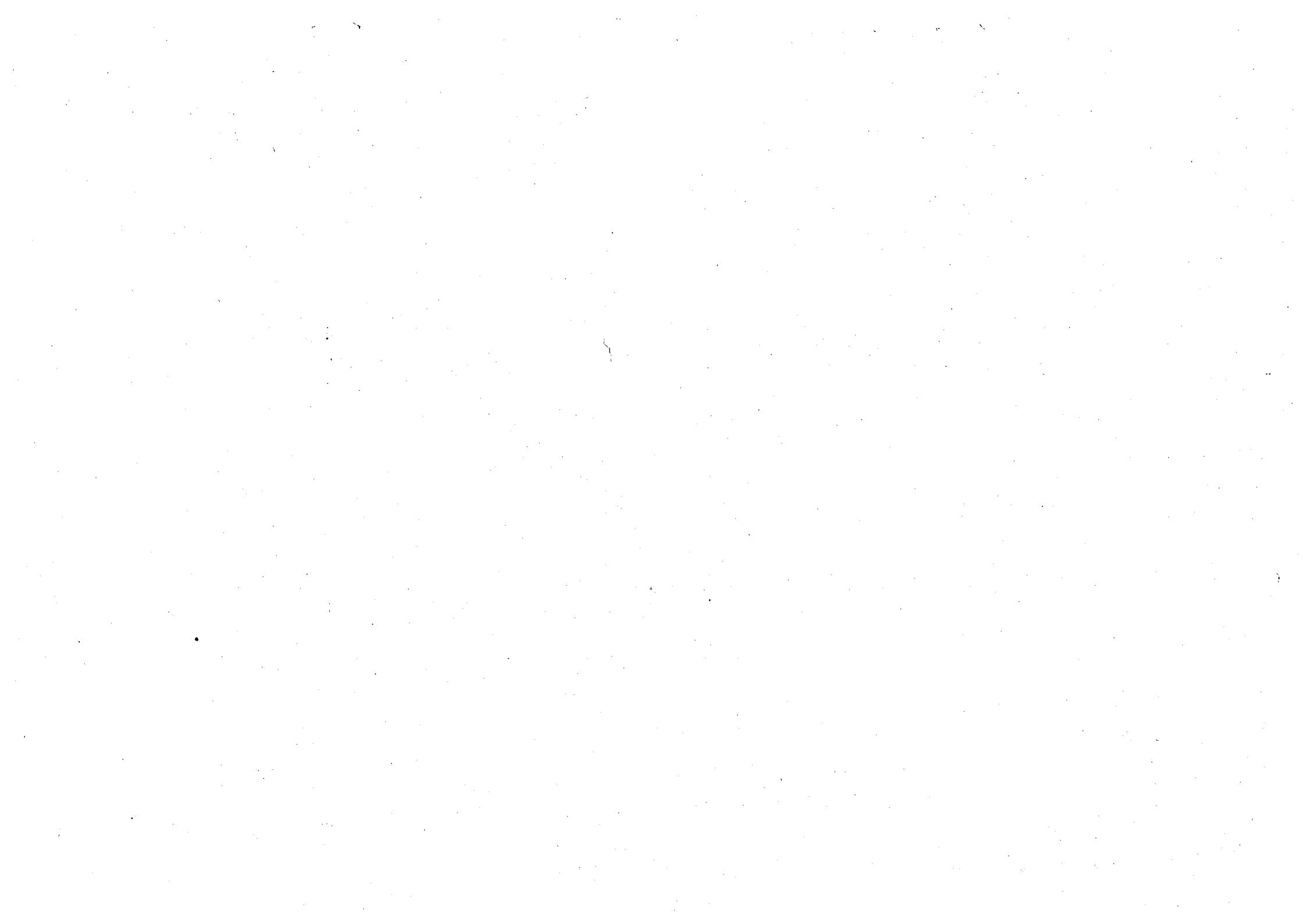
取組状況結果

(平成26年度実績)

《観光分野》

文京区アカデミー推進部

(平成27年4月)



第4章 観光

1 まちあるきを中心とした資源の発掘・活用・創出

(1)文の京の誇りとなるまちなかの魅力発掘と磨き上げ

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|-----------------------------------|---|--|--|----|
| 観光ガイド事業 | 区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成し、まちあるきコースの開発と、案内を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：14名（1期生6名、2期生8名） ・定例8コース、まつり等でのガイド 計108回、参加者1,318人 ・ガイド養成講座を実施。21人を認定（平成26年度は第3期） ・全5回の研修活動 ・「文の京ガイドツアー」特別編（関口コース）の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：14名（1期生6名、2期生8名） ・定例8コース、まつり等でのガイド 計69回、参加者1,045人 ・全8回の研修活動 | |
| «26年度新規事業» 石川啄木終焉の地歌碑・顕彰室設置・運営 | 文京区ゆかりの文人(歌人)である石川啄木を顕彰するため、その終焉の地である小石川五丁目に啄木の歌碑及び顕彰室を設置・運営する。 | 石川啄木終焉の地に歌碑及び顕彰室を設置。平成27年3月22日より一般公開を開始した。 | 26年度新規事業 | |
| «26年度新規事業» 新江戸川公園周辺地域の魅力創出事業 | 新江戸川公園集会所「松聲閣」の整備に合わせ、観光協会や区内大学及び新江戸川公園周辺の文化・観光施設等と連携し、新たな魅力創出と観光客誘致をはかる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・「文の京ガイドツアー」特別編（関口コース）の実施 ・事業所管で、観光ガイドリーフレット「文の京関口の旅」発行 | 26年度新規事業 | |

(2)文の京を分かりやすく伝えるストーリー性のある観光コースづくり

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|-----------------|--|--|--|----|
| 観光ガイド事業 【再掲】 | 観光インフォメーションにおいて、まちあるきの案内を行うため、ボランティアの観光ガイドを育成する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：14名（1期生6名、2期生8名） ・定例8コース、まつり等でのガイド 計108回、参加者1,318人 ・ガイド養成講座を実施。21人を認定（平成26年度は第3期） ・全5回の研修活動 ・「文の京ガイドツアー」特別編（関口コース）の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：14名（1期生6名、2期生8名） ・定例8コース、まつり等でのガイド 計69回、参加者1,045人 ・全8回の研修活動 | |

(3)「学び」の要素と連携した文の京ならではの新しい魅力づくり

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|---------|---|---|---|----|
| 下町まつり助成 | 根津・千駄木地域の風情・情緒・人情をテーマに観光客を誘致するとともに、商店街の発展及び活性化ならびにコミュニティ形成の推進を図る。 | ・東洋大学東海林ゼミによる、まつりへの出店、実態調査、ミニガイドの作成・配布など。 | ・東洋大学東海林ゼミによる、まつりへの出店、実態調査、ミニガイドの作成・配布など。 | |

(4) 本研究之主要議題為「文獻」與「傳媒

(1) 安全・安心でなくとも、夫婦が夫婦としての環境でない推進

| 区内统一案内導報紙の導報 | | 事業概要 | 平成2年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|---------------------------------------|---|---|---|---|----|
| 方式により「区域区分別案内導報紙一北川町」を運営 設置票面数：10票 | 設置票面数：3票 設置票面内容：近隣3町所の案内導報紙を掲載。 掲載紙内容：近隣3町所の案内導報紙を掲載。 | 設置票面数：7票 設置票面内容：近隣3町所の案内導報紙を掲載。 掲載紙内容：近隣3町所の案内導報紙を掲載。 | 対応率：報道機関による報道率上昇に貢献。 PR活動：報道機関による報道率上昇に貢献。 | 対応率：報道機関による報道率上昇に貢献。 PR活動：報道機関による報道率上昇に貢献。 | |

(2) 区内の回遊性老向止歩道を構成の仕組み

(3) 区民や来訪者の交流充実に向けた環境づくり

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|--------------------|---|---|--|----|
| 五大まつり助成 | 文京花の五大まつりの広告・宣伝経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図る。 | ・文京つじまつり ・文京あじさいまつり ・文京菊まつり ・文京梅まつり ・文京さくらまつり の各実行委員会に対する補助金の交付 | ・文京つじまつり ・文京あじさいまつり ・文京菊まつり ・文京梅まつり ・文京さくらまつり の各実行委員会に対する補助金の交付 | |
| 下町まつり助成 【再掲】 | 根津・千駄木地域の風情・情緒・人情をテーマに観光客を誘致するとともに、商店街の発展及び活性化ならびにコミュニティ形成の推進を図る。 | 下町まつり実行委員会に対する補助金の交付 | 下町まつり実行委員会に対する補助金の交付 | |
| 文京朝顔・ほおずき市助成 | 小石川地区のコミュニティの推進とまちの活性化を図るとともに、観光客を誘致する。 | 文京朝顔・ほおずき市実行委員会に対する補助金の交付 | 文京朝顔・ほおずき市実行委員会に対する補助金の交付 | |
| ホームページ「文京の観光案内」の運営 | 文京区内の観光スポット（史跡、寺社、文化施設、庭園など）やイベント情報を区ホームページで紹介する。 | 区ホームページのリニューアルに伴い、文京の観光案内トップページに自由に入替できる自動遷移する写真を掲載するなど、より閲覧者に区の観光の魅力を分かりやすく伝えられるように画面変更を行った。 | ・ロケ撮影協力実績を掲載 ・観光ガイド事業の案内を充実 | |

(4) 文の京の魅力を活かすイベントの推進

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|----------------------|---|--|--|----|
| 五大まつり助成 【再掲】 | 文京花の五大まつりの広告・宣伝経費等の補助を行い、まつりの振興と発展を図る。 | ・文京つじまつり ・文京あじさいまつり ・文京菊まつり ・文京梅まつり ・文京さくらまつり の各実行委員会に対する補助金の交付 | ・文京つじまつり ・文京あじさいまつり ・文京菊まつり ・文京梅まつり ・文京さくらまつり の各実行委員会に対する補助金の交付 | |
| 下町まつり助成 【再掲】 | 根津・千駄木地域の風情・情緒・人情をテーマに観光客を誘致するとともに、商店街の発展及び活性化ならびにコミュニティ形成の推進を図る。 | 下町まつり実行委員会に対する補助金の交付 | 下町まつり実行委員会に対する補助金の交付 | |
| 文京朝顔・ほおずき市助成 【再掲】 | 小石川地区のコミュニティの推進とまちの活性化を図るとともに、観光客を誘致する。 | 文京朝顔・ほおずき市実行委員会に対する補助金の交付 | 文京朝顔・ほおずき市実行委員会に対する補助金の交付 | |
| 文京ゆかりの文人支援事業 | 文京ゆかりの文人を顕彰し、もって地域と文化の振興を図るために、地域の民間団体等が行う事業の運営を補助する。 | 「一葉忌」及び「旧伊勢屋質店公開」事業に対し、補助金を交付 | 「一葉忌」及び「伊勢屋質店公開」事業に対し、補助金を交付 | |

(5) MICEDの講義(77冬-78春)の充実化講義)

(6) 区民生活(配慮)(方針)(方略)(計画)(方針)(方略)(計画)

3 観光まちづくりのための情報発信

(1)「文京区」の知名度向上へ向けた情報発信の強化

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|-----------------------------------|---|---|---|----|
| 観光インフォメーション運営 | シビックセンター1階の観光インフォメーションを運営する。また25階展望ラウンジにおいて、区内の映像情報の発信やリーフレットの配架を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・文京区観光協会に管理・運営を委託し、9:30から18:00まで、ほぼ年中無休で開所し、来訪者対応を実施。 来所者数 23,716人 相談件数 8,566件 ・事業所管で、観光ガイドリーフレット「文の京の旅」・「文の京閑口の旅」発行 | <ul style="list-style-type: none"> ・文京区観光協会に管理・運営を委託し、9:30から18:00まで、ほぼ年中無休で開所し、来訪者対応を実施。 来所者数 26,352人 相談件数 6,732件 ・事業所管で、観光ガイドリーフレット「文の京の旅」発行 | |
| ホームページ「文京の観光案内」の運営 【再掲】 | 文京区内の観光スポット（史跡、寺社、文化施設、庭園など）やイベント情報を、区ホームページで紹介する。 | 区ホームページのリニューアルに伴い、文京の観光案内トップページに自由に入替できる自動遷移する写真を掲載するなど、より閲覧者に区の観光の魅力を分かりやすく伝えられるように画面変更を行った。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ロケ撮影協力実績を掲載 ・観光ガイド事業の案内を充実 | |
| 『26年度新規事業』 国内外から訪れる観光客へ向けた情報発信 | 観光客が多く訪れる都内の各種施設等に専用ラックを設け、観光リーフレット等の掲出を行い、主に区外や海外から訪れる観光客へ向けて、様々な区の魅力の発信を行う。 | <p>おさんぽくんやおいしゅうございまっぷの観光リーフレットや観光PRポスター等の掲出を以下の施設等において行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京ドームホテル ・Tokyo City i（東京丸の内の商業施設KITTE内観光インフォメーションセンター） | 26年度新規事業 | |

(2) 分一个小组明確[乙]七效果的知情報發信的推進

(3) 对于「有效活用技术」、「文库区」的整顿的PR

(4) 情報通信技術を活用した情報発信の推進

| 事務名 | 小一八八一、「文京の銀光 事業内閣の運営」 | 十六八二「清貧文化」(文政、享和、文化崩潰、慶應戊辰) 中 銀光事業内閣の運営を主導した江戸幕府の文京の トバシイ清貧文化と江戸の運営がなされた。文京の 銀光事業内閣の運営を主導した江戸幕府の文京の トバシイ清貧文化と江戸の運営がなされた。 | 明治二十一年(1888)に開設された文京の 圓蔵更衣行だ。 |
|-----|------------------------------|--|----------------------------------|
| 備考 | 平均2.6年度の取組状況 平均2.5年度の取組状況 | 事業概要 文京区内外の銀光事業(文政、享和、文化崩潰、慶應戊辰) 中 銀光事業内閣の運営を主導した江戸幕府の文京の トバシイ清貧文化と江戸の運営がなされた。 | |

4 観光まちづくりのための人材育成と体制づくり

(1)文の京の魅力を伝える人材等の育成

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|-----------------|--|--|--|----|
| 観光ガイド事業 【再掲】 | 区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成し、まちあるきコースの開発と、案内を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：14名（1期生6名、2期生8名） ・定例8コース、まつり等でのガイド 計108回、参加者1,318人 ・ガイド養成講座を実施。21人を認定（平成26年度は第3期） ・全5回の研修活動 ・「文の京ガイドツアー」特別編（関口コース）の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：14名（1期生6名、2期生8名） ・定例8コース、まつり等でのガイド 計69回、参加者1,045人 ・全8回の研修活動 | |

(2)観光まちづくりに携わる団体・人材の発掘と活用

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|------------|--|---|--|----|
| 観光協会観光振興助成 | 文京区観光協会の事業経費等の補助を行い、観光振興の発展と地域の活性化を図る。 | まつり等観光PR、観光PR誌「文の京お散歩ブック 石川啄木～愛に支えられた生涯～」発行、観光写真コンクール等の事業運営費及び事務局職員人件費などを補助 | まつり等観光PR、観光PR誌「文の京 のオアシスめぐり」発行、観光写真コンクール等の事業運営費及び事務局職員人件費などを補助 | |

(3)文の京全体としてのホスピタリティの醸成

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|-----------------|--|--|--|----|
| 観光ガイド事業 【再掲】 | 区民を中心としたボランティアの観光ガイドを育成し、まちあるきコースの開発と、案内を行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：14名（1期生6名、2期生8名） ・定例8コース、まつり等でのガイド 計108回、参加者1,318人 ・ガイド養成講座を実施。21人を認定（平成26年度は第3期） ・全5回の研修活動 ・「文の京ガイドツアー」特別編（関口コース）の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイド：14名（1期生6名、2期生8名） ・定例8コース、まつり等でのガイド 計69回、参加者1,045人 ・全8回の研修活動 | |

(4)さまざまな主体が連携して取り組む体制づくり

| 事業名 | 事業概要 | 平成26年度の取組状況 | 平成25年度の取組状況 | 備考 |
|------------------------------------|---|--|--|----|
| 他事業者の主催事業への協力 | 鉄道事業者主催のまちあるき事業などへ協力する。主催者への区内観光情報の提供、他部署・団体、観光施設などとの連絡調整の支援、リーフレット等の提供などを行う。 | <ul style="list-style-type: none"> ・JR東日本主催まちあるきイベント「えきぼ」への協力 ・スポーツ推進課が実施したワールドカップ関連イベント「ぶんきょうとサッカー」に、観光情報掲載スポットを設けるためのマップ等の作成協力を実施。 | <ul style="list-style-type: none"> ・JR東日本主催「駅からハイキング」3回（水道橋駅、池袋駅、西日暮里駅） | |
| 『26年度新規事業』 文の京の観光促進タウンガイドミーティング | 学識経験者や、旅行業者、観光関係団体等の職員等による会議体を設置し、区内の観光資源の活用と魅力発信、おもてなしの心の醸成と環境整備、観光を通じた地域や産業の活性化を推進する方策、効果的な観光施策のための各主体の連携手法等について議論する。 | ・4回の会議を実施し、区内観光関連団体間にによる今後の取組にかかる連携手法や事業構築手法を検討した。 | 26年度新規事業 | |

